

A new resident registration system for foreign residents will begin July 9 2012.

7月9日から外国人住民の登録制度が変わります

出入国管理法など、外国人に適用される法律が改正され、7月9日に外国人登録制度は廃止されます。

【主な変更点】

- 外国人も住民基本台帳法の適用対象になり、日本人と同様に住民票が作成され、住民票の写しが発行できるようになります。
- ※住民票が作成されるのは、3か月を超える適法な在留資格を有する人のみとなります。在留資格のない人や、在留資格が「短期滞在」などの人は対象となりません。
- 他の市町村に住所を移す場合、日本人と同様に転出届の提出が必要になります。
- 「外国人登録証明書」に替わり、「在留カード」が入国管理局から（特別永住者には「特別永住者証明書」が市から）交付されます。

【「在留カード」「特別永住者証明書」への切り替え方法】

- 在留カード…新制度施行後の在留期間更新などの手続きの際に、入国管理局で交付されます。永住者は、法施行日から3年以内に入国管理局で切り替えの手続きをしてください。
 - 特別永住者証明書…新制度施行後、お持ちの外国人登録証明書を次回確認（切り替え）申請期間の初日までに、市役所で手続きをしてください。
- ※現在の「外国人登録証明書」は、新制度施行後も一定期間は「在留カード」「特別永住者証明書」とみなしますので、すぐに替える必要はありませんが、希望者は新制度施行日前に事前に交付申請をすることができます。
- 詳しくは、総務省・法務省のホームページをご覧ください。

総務省HP http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_gyousei/c-gyousei/zairyu.html

法務省HP http://www.immi-moj.go.jp/newimmiact_1/index.html

■市民課 ☎ 0287-88-7111

冬季の節電

ご協力ありがとうございました

4庁舎で15%削減の目標達成

東日本大震災の影響により、昨夏に引き続き、電力不足が心配された今季の冬、市民の皆さんには、節電にご協力いただきありがとうございました。

市では11月～3月の対前年比の削減目標を掲げ、市有施設の積極的な節電に取り組んできました。烏山庁舎、南那須庁舎、保健福祉センター、水道庁舎の4庁舎で15%削減、学校や幼稚園、保育園などを含めた全施設の合計でも10%削減を目標に掲げました。特に、烏山・南那須両庁舎には、節電監視装置を設置し、電気の使用状況を常時監視しながら、節電に努めています。

その結果、11月～1月の電力使用量の合計で、4庁舎の削減率は16.4%、全施設で13.6%と、いずれも目標を達成しています。



烏山庁舎の節電監視装置。

節電キャンペーンに

123世帯応募

また、市民を対象に実施した「那須烏山市・1万世帯、冬季節電キャンペーン」には、123世帯の応募がありました。昨年12月分及び今年1月分の電力使用量の合計が、対前年比で10%以上削減した該当者に、市内直売所で使用できる1000円分の買い物券が贈られました。

市町村税徴収強化月間

あなたの税が未来を拓く



北原遺跡の出土品を展示

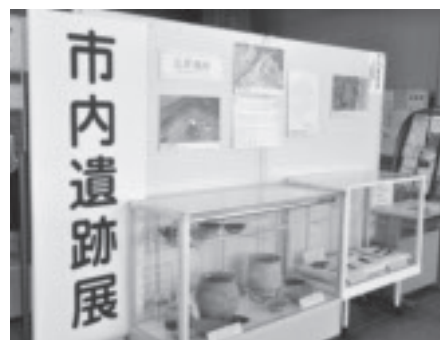
市教育委員会では、昨年に続き2回目となる市内遺跡展を、市役所南那須庁舎正面ロビーにて開催しました。今回は高瀬地区「北原遺跡」の展示です。

北原遺跡は、経営体育成基盤整備事業に先立ち、平成16年から1年半かけて発掘調査が行われ、古墳時代から平安時代にかけての竪穴住居跡が約180軒も見つかり、大きな集落が長期間営まれていた

ことがわかりました。

集落には鍛冶工房跡もあり、砂鉄から鉄を作り、鎌や小刀などの生活用品を作り出していたようです。また、木を削るノミやヤリガンナなどの道具も発見されたことから、木工などの職人さんも住んでいたのかもしれない。

ロビーに訪れた人は、実際に発見されたうつわや鉄の道具などを興味深く見学していました。



パネルや土器、鉄製品などを展示。

市の文化財

第11回

大久保常春公木像(中央3)



(市指定文化財)

大久保常春は、享保10年(1725)に幕府の命令による大名の配置替えで、江州(滋賀県)から烏山藩大久保家の初代藩主となりました。六代將軍徳川家宣の頃より幕府の要職を歴任し、特に八代將軍徳川吉宗は、常春の才能を高く評価し、武事や政道について意見を求めることが多かったと言われています。

享保13年(1728)、幕府最高職である老中の一員に抜てきされますが、残念ながら在職半年余りで病にて没しました。

本像は、常春の死を惜しんだ將軍吉宗が、大久保忠胤(二代藩主)に贈ったものだと言われており、現在は寿亀山神社の御神体として大切にされています。

■生涯学習課 ☎0287-88-6223

食育プチ情報

今日は…

「アスパラガス」



アスパラガスは、4月から6月にかけて旬を迎えます。今はハウス栽培や輸入品などありますが、旬真っ盛りの太くてやわらかいアスパラガスのおいしさは格別です。

「アスパラガスの「1」がすごい」 豊富な栄養！

皮膚や粘膜を健康に保つβカロテン、肌のシミ予防・免疫力アップになるビタミンC、血行を良くするビタミンEなどが豊富に含まれています。そのほか、新陳代謝を活発にし、疲労回復等の

効能があるアスパラギン酸や、蕎麦で有名なルチンも含まれています。ルチンは毛細血管を丈夫にし、高血圧の人に効果があるとされています。
色が違っても栄養は同じ？

アスパラガスには、太陽の光に当てて育った「グリーンアスパラガス」と、光に当たらないように土の中に埋めて育った「ホワイトアスパラガス」があります。太陽の光をたっぷり浴びたグリーンの方が栄養豊富です。効果的な食べ方として油で炒める・焼く・スープに入れるなどがオススメです。ポイントは栄養を壊さないようにさっと火を通すことです。まもなく旬を迎えるおいしいアスパラガスをぜひ食卓へ♪

■健康福祉課

☎0287-88-7115

◆県下一斉の取組み

納税の公平と税収確保を図るため、「市町村税徴収強化月間」として、県と共同で県下一斉に徴収の強化に取り組んでいます。税収が確保できない場合、予定していた事業が行えなくなり、住民サービスに支障をきたすこととなります。

◆自主的な納付を

市では、期限を過ぎても納付

がない場合は、財産の滞納処分(差押公売など)をしなければなりません。皆さんの自主的な納税をお願いします。

【問合せ】

税務課管理収税係

☎0287-83-1114



若鮎駅伝と小学生駅伝を同日開催

2月26日、前日の降雪による悪コンディションの中ではありませんでしたが、大会関係者が早朝からコース整備などをし、2つの駅伝大会が開催されました。

第10回なすみなみ

若鮎駅伝競走大会

なすみなみ若鮎駅伝競走大会（南那須陸上競技協会主催）が、大桶運動公園を発着点に、本市と那珂川町の那珂川沿いを一周する6区間、

25キロメートルのコースで行われました。この大会は、両市町の活性化と、駅伝競走の普及を目的に開催され、10回目となる今大会に、県内外から39チームが参加しました。午前10時に大谷範雄市長の号砲で、選手が同公園を一斉にスタート。さくら市の「石原Japan」が見事、優勝しました。

第2回南那須地区小学生駅伝大会

小学生駅伝大会

また、同公園の特設コースを周回する5区間、7.5キロメートルのコースで、南那須地区小学生駅伝大会（南那須陸上競技協会、那須烏山市那珂川町スポーツ少年団本部主催）が開催されました。小学生に駅伝の楽しさを知ってもらうことなどを目的に行われるもので、男子、女子、年少の3部門に本市、那珂川町のスポーツ少年団で構成された19チームが参加しました。

なお、2大会の結果は、次のとおりです。

■大会結果

「なすみなみ若鮎駅伝競走大会」（上位6位及び本市チーム）

①石原Japan ②茶居舞RC ③栃木RCA ④練馬1普連 ⑤大田原高校A ⑥那珂川町体育協会A ⑦荒川RC ⑧下江川RC ⑨花立アスリートクラブ ⑩高峰RC ⑪帰農志塾

【南那須地区小学生駅伝大会】（本市チーム）

◇男子の部 ①FCBoaSort ②③駅伝愛好会1 ④DRAGON ⑤⑥那須烏山連合 ⑦駅伝愛好会2 ⑧七合ファイターズ ⑨烏山クラブA ⑩荒川柔道スポーツ少年団

◇女子の部 ①荒川ソフトボールクラブA ②荒川ソフトボールクラブB

◇年少の部 ①こぶしフェニックスA ②こぶしフェニックスB ③烏山FCウイングス ④南那須空手道スポーツ少年団 ⑤烏山クラブB



小学生駅伝のスタート。



若鮎駅伝のスタート。

女性団体連絡協議会・境地区自治会

2団体で市政懇談会を開催

各種団体、自治会による市政懇談会が2団体で開催されました。

2月10日には、女性団体連絡協議会（三森紀子会長）による懇談会が烏山公民館で行われ、市から大谷範雄市長はじめ9人、会員37人が出席しました。同協議会に加盟する団体から、女性の視点での質問などが出され、大谷市長が一つひとつ丁寧に答えました。

また、2月25日には、境地区自治会（松本武会長）の懇談会が境公民館で行われ、市から6人、三森文徳県議会議員、滝田志孝市議会議員など来賓5人、境地区の自治会長19人が出席しました。道路や放射能問題など地域で抱える多くの質問、要望が出され、大谷市長がそれに答えました。



女性団体連絡協議会の懇談会。



境地区自治会の懇談会。

消防ポンプ自動車を2台更新

操作方法の説明を受ける
団員。(右:第1分団第2部、
左:第7分団第5部)



市は、地域の安全安心を守るため、老朽化している消防ポンプ自動車を毎年計画的に更新しています。今年度は、第1分団第2部、第7分団第5部へこのほど車両の引渡しを行いました。引渡しを受けた各部の団員は、新車両の操作方法を真剣な眼差しで学んでいました。

なお、本市として初めて泡消火装置搭載型の消防ポンプ自動車を採用しました。

○第1分団第2部(西原潔部長)ポンプ自動車(23年経過)
※圧縮空気泡消火装置搭載型
○第7分団第5部(増山体司部長)ポンプ自動車(22年経過)

那須南農協からカーブミラー2基寄贈

地域貢献活動の一環として、那須南農業協同組合山田清代表理事組合長からこのほど、カーブミラー2基が市に寄贈されました。このカーブミラーは、野上と初音地内の見通しの悪い交差点に設置されました。

2月13日には、高橋新一同組合常務が市役所を訪れ、大谷範雄市長に「地域安全に役立ててください」と、目録を手渡しました。



目録を手渡す高橋常務(右)。

学校給食で おいしい牛肉

市は、市内全小中学校の給食に、地元で生産された牛肉を使った料理を提供する「地元和牛食材提供事業」を実施しました。これは市内で生産された牛肉の利用向上と供給の増加、地産地消及び食育の推進を目的に行われたもので、1月27日には南那須地区、2月24日には烏山地区で牛肉を使用した献立が実施されました。

この日の牛肉料理は牛丼でした。教室では、子どもたちが「おいしい」を連発していました。(表紙写真)



七合小で「牛肉」の給食。

県次世代人材づくり研修 今井裕人さんが受講



■今井裕人さん。現在、烏山台病院に勤務の作業療法士。「退院後のサポートがなくて退院できない患者様が多いので、障がい者・高齢者介護の根を越えた、地域ぐるみのサポート体制を確立したい」。

地域の担い手となり、力を発揮することができる「人づくり」を目的に、「栃木県次世代人材づくり事業」が行われ、本市の今井裕人さん(小倉が参加し、2月4日にとちぎ男女共同参画センターで研究発表しました)。

今井さんは、青年リーダー育成部門の「高齢者・障がい者の環境づくりグループ」に所属。参加者全員で8月、9月に2日間、基礎研修を行った後、

部門別に分かれて延べ8日間、応用研修を行いました。

「いろいろな分野の人と情報交換ができ、広い視野が持てるようになった。市外の多くの仲間ができるなど意義ある研修なので、もっと多くの人に参加してほしい」と、今井さん。現在、市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画策定委員会に委員として携わっていますが、「今後は、研修受講生による『チーム次世代2011』として、県や市の事業に協力していきたい」と、目標を話してくれました。来年度も参加者を募集しますので、興味のある人は、生涯学習課(☎0287-8816223)に問い合わせください。



烏山保育園発表会(幼児組)。

まちの話題

◇「広報那須烏山」では、みなさんからの楽しい話題を募集しています。地域の行事や変わった出来事などをお知らせください。可能な限り取材にうかがいます。

総合政策課秘書広報係
☎0287-83-1112

川俣昭壽さん



「今後も歯の仕事を続けたい」と川俣さん。

へき地巡回の功績で医療功労賞

地域医療に貢献した人へ贈られる「第40回医療功労賞」(読売新聞社主催、厚生労働省等後援)を、川俣歯科医院院長の川俣昭壽さんが受賞しました。

川俣さんは、20年にわたるへき地巡回診療の功績が評価されました。27歳で歯科医師となり、県によるへき地を巡回するバスで診療を

始めたのが昭和42年。その必要性を強く感じ、昭和63年まで巡回を続けました。

受賞は、「家族や地元歯科医師会のおかげ」と川俣さん。現在はいずれの患者を専門に診ていますが、「いつまでも歯に関する仕事を続けたい」と、意気込みを語ってくれました。

氏家法人会地区会

パンの秋元社長が講演

氏家法人会那須烏山地区会(東原民範会長)が2月18日、烏山公民館で講演会を開催し、会員や市民130人が参加しました。当日は、缶入りソフトパンを開発した「パン・アキモ」の秋元義彦社長が講師に招かれました。秋元社長は、阪神大震災時に救援物資として全国から寄せら

れたパンの多くが、被災者に届けられず廃棄されたことを知り、やわらかく長期保存ができるパンを提供したいと、開発に取り組んだ様子を伝えました。



開発秘話を語る秋元社長。

地主世津子さん

ソフトテニス連盟から感謝状

栃木県のソフトテニス発展に大きく貢献したとして、地主世津子さん(興野)に、日本ソフトテニス連

盟支部功労者感謝状が贈られました。

地主さんは、県連盟、県レディース連盟の役員であり、烏山コスモスクラブの代表兼指導者として長年にわたりソフトテニスの普及・発展に尽力されています。現在は、スポーツ教室や部活等で小中学生の指導を行っています。

感謝状を受け「烏山コスモスのメンバーみんなでもらったものと感じています。ソフトテニス是谁でも気軽にできるスポーツなので、ぜひ、みんなで楽しんでほしいです」とコメントをいただきました。

ペルー大使館で 利き酒会

このほど、東京都渋谷区のペルー大使館(ファン・カルロス・カブニャイ駐日大使)で、「日本酒『東力士』とペルー料理の夕べ」が開催され、大谷範雄市長はじめ関係者が出席しました。

当日は、ラテンアメリカ諸国の大使をはじめ、各界の著名人約90人が一同に会し、ペルー料理とともに島崎酒造(島崎利雄代表取締役社長)から提供された「日本酒」の味に酔いしました。乾杯のあいさつで大谷市長は、那珂川の魅力などを参加者にPRしました。

本市とペルーは、以前、本市が中古消防車を同国に寄贈したことが縁で、現在も交流が続いています。

会場の皆さんが日本酒で乾杯。



100歳

おめでとうございます

2月には、市内で4名が100歳を迎えました。誕生日に大谷範雄市長がご本人を訪問し、お祝いの言葉とともに祝詞や花束などを贈りました。



山村 博さん(興野)

興野の山村博さんが、2月18日に100歳を迎えました。

山村さんは、多少耳が遠いものの、今でも野菜作りをするほどお元気です。若い頃には陸上、剣道、柔道をやるなど、大のスポーツ好きで、新聞のスポーツ面は、毎日欠かさず読んでいます。

長寿の秘けつは「早起き」で、普段は4時から5時、冬でも6時には起床するそうです。



大島スガさん(興野)

興野の大島スガさんが、2月20日に100歳を迎えました。

大島さんは現在、週3日、市内の高齢者施設のデイサービスを毎回楽しく利用しています。「体を丈夫にするため、できることはなるべく自分でするよう心掛けています。同居する息子夫婦に本当によくしてもらっていて、食事はおいしくなんでも食べられます」と話していました。



池田セイさん(中央)

中央2丁目の池田セイさんが、2月20日に100歳を迎えました。

誕生日当日には池田さんが入院している菅又病院で、大谷範雄市長からお祝いの言葉や花束が贈られました。83歳まで床屋で働いていた池田さん。人と話をするのが好きで、当日も同級生の話をよく聞かせてくれました。最後に「市長が来てくださって嬉しいです」と笑顔を見せてくれました。



荒井マツエさん(志鳥)

志鳥の荒井マツエさんが、2月25日に100歳を迎えました。

荒井さんは、暖かい日は庭に出て、庭いじりや草むしりをするほど元気です。新聞を毎日読んでいて、クロスワードなども楽しんでいます。

長寿の秘けつは「体を動かし頭を使うこと」で、「あつという間に100歳を迎えた気がする」と話していました。

高野順子さんが意見発表で優秀賞

那須烏山市農村生活研究グループ協議会会長の高野順子さん谷浅見が、栃木県農村生活研究グループ



賞状を手にする高野さん。

ループ50周年記念大会 栃木県農村生活研究グループ協議会主催の意見発表の部で、優秀賞を受賞しました。

大会は、2月9日に栃木県総合教育センターで開催され、高野さんは、南那須地区代表で「大地からの恵み」について発表しました。

烏山保育園で発表会

烏山保育園で発表会が行われました。1月27日には乳児組、2月24日には幼児組の発表が行われ、保護者やおじいちゃん、おばあちゃんが見守る中、一生懸命に合唱やお遊戯、劇などを披露する園児の姿が見られました。



乳児組の発表。



幼児組の発表。

おめでた

赤ちゃん名 (保護者) 住所

富岡 音羽 (健一・淳子) 田野倉

富岡 琴羽 (聖一・知世) 曲畑

人見 煌馬 (学・美里) 旭浅見

加藤 壮馬 (光一・直子) 旭2丁目

田澤 愛航 (琉・芳仁・美香) 南大和久

海野 航琉 (篤史・隼子) 神長

佐藤 結月 (飛鳥・美穂) 南1丁目

関 愛月 (雄太・あゆみ) 八ヶ代

※ここでは、保護者等の了解が得られた情報のみを掲載しています。

スポーツの結果

●第10回北葛飾郡空手道大会 (1月29日、幸手市民文化体育館)

【小学1年男子組手】▽準優勝…鈴木隆央



県小学生剣道錬成大会で優勝
大野遥己くん(烏山小)

このほど開催された第45回栃木県小学生剣道錬成大会の6年男子の部で、大野遥己くん(烏山小:烏山剣道教室所属)が優勝しました。

友達に誘われ1年生で剣道を始めた大野くんは、「この大会で優勝したのは初めてなので、うれしかった。これから初段を目指し頑張ります」と、喜びの声を聞かせてくれました。



烏山保育園発表会(幼児組)。

【小学1年女子組手】▽準優勝…片岡愛裕

【小学2年男子組手】▽準優勝…石川由翔

【小学4年男子組手】▽第3位…荒井翔太、矢代力音

【中学男子組手】▽優勝…寺澤大雅

平成24年度無料相談窓口一覧(時間:午前9時~正午)

相談名	内 容	開設日(毎月)	場 所	相談員	問合せ先(0287)
行政相談	行政や特殊法人などの業務に関する相談	第1・3水曜日	社会福祉センター	国から委嘱された行政相談員	総合政策課 ☎83-1112
		第4水曜日	保健福祉センター		
人権相談	人権に関する相談	第2水曜日	保健福祉センター	人権擁護委員	市民課 ☎88-7111
		第3水曜日	社会福祉センター		
心配ごと相談	様々な困りごとや心配ごとに関する相談	第1・3水曜日	社会福祉センター	民生委員・児童委員	社会福祉協議会 本所 ☎88-7881 支所 ☎84-1294
		第2・4水曜日	保健福祉センター		

※開設日、時間、場所等、平成23年度と同じです。

広報那須烏山への有料広告は随時受け付けています。☎0287-83-1112

美容室 イマジン

※ご来店お待ちしております。

場所:烏山駅前通り矢板コーポ1階(蓮見)

問合せ:☎0287-83-1178

※火曜日は定休となります。

「ペット霊園那須烏山」

緑に囲まれた墓地公園・広々とした安らぎの園

☆火葬(最新ペット専用火葬炉)完備 ◎年中無休

☆合同墓地・個別墓地・納骨堂完備 ◎予約制

※小動物から超大型犬(40kg以上)

※福岡交差点左折(真岡方面)1km先看板

〒321-0526 田野倉660-1

フリーダイヤル 0120-82-3391

<http://www.petreien-nasukarasuyama.com/>

本市への 東日本大震災義援金 ありがとうございます

鳥山城カントリークラブ
1,000,000円
(2月24日までの受付分、敬称略)



鳥山城カントリークラブから目録
が贈呈される。

市の人口 2012.2.1現在 ()対前月比

人口 28,665 (-40)
男 14,099 女 14,566
出生 19 死亡 42
転入 39 転出 56

世帯数 9,632

※平成22年国勢調査を基に集計した統計人口です。

編集後記

○「肉」嫌いの私が、小学校で「牛肉の日」を取材しました。児童との会食は、「牛丼」の肉を残しては、食育上良くないと思い辞退を。我が家では娘の成長に伴い、私の皿に残る肉を見て「子どもがマネしたらどうするの」という、妻の言葉に耐える毎日です。(K)
○初節句で長女の健やかな成長を願いました。震災から1年を迎え、少しずつ復興へと歩を進める被災地。それは本市も例外ではありません。震災を風化させてはいけません。後世へ伝えることも、今を生きる私たちの役目ではないでしょうか。(N)
○一雨ごとに暖くなり、春の訪れを感じます。それと同時に、少しずつくしゃみの回数が多くなり、目のかゆみが強くなってきました。先月までは風邪の予防でマスクが必需品だったのですが、まだまだお世話になりそうです。(A)

新着図書

南那須図書館 ☎0287-88-2748 Fax88-0204
鳥山図書館 ☎0287-82-3062 Fax82-7566

★市ホームページから、新着図書が検索できます。★
<http://www.city.nasukarasuyama.lg.jp/>

●一般図書●

『サラの柔らかな香車』 橋本 長道
『フラミンゴの村』 澤西 祐典
『きなりの雲』 石田 千
『義烈千秋天狗党西へ』 伊東 潤
『決起!』 三崎 亜記
『眺望絶佳』 中島 京子
『歪』 堂場 瞬一
『空中都市』 小手鞠るい
『再会の街』 藤田 宜永
『金ヶ崎の四人』 鈴木輝一郎
『道化師の蝶』 円城 塔
『共喰い』 田中 慎弥
『プリティが多すぎる』 大崎 梢
『無双の花』 葉室 麟

『羅針』

『素人がいっぱい』 榆 周平

新野 剛志

●児童図書●

『いるのいないの』 町田 尚子
『給食室の日曜日』 村上しいこ
『トミーとティリーとタブスおばあさん』 ヒュー・ロフティング
『おめでたこぶた』 アリソン・アトリー
『ぞうはどこへいった?』 五味 太郎
『ようちえんいやや』 長谷川義史
『ピーターサンドさんのねこ』 ルイス・スロボドキン
『魔界ドールハウス』 齊藤 洋

川柳

篠崎 酔月 選

開けるなど言われ開けたい玉手箱
五月女佳子(谷浅見)

移転した仮設の寒さまだ取れず
石川由美子(興野)

聞くまでわくわくしてプレセント
南 美保子(福岡)

苦勞して探し求めた新天地
関 元氣(小埜)

俳句 齋藤 穂 選

子らはみな独立独歩山眠る
森林 富喜(初音)

蠟梅はまた咲かぬかと独り言
高野 良子(下川井)

島名産ぎつしり詰めて歳暮来る
杉原キミヨ(志鳥)

老木に明日を待てり梅蕾
伊藤 博志(田野倉)

文芸

短歌

福澤 悦子 選

千の蕾ひらき初めたる紅梅は春まだ
浅き青空に映ゆ
矢口 玄鳥(大金)

最終の列車の汽笛遠ざかる凍てつく
街のしじまの中を
砂田美恵子(初音)

激しきものに心惹かれつ筆を焼く火
は猛りつつ地に崩れ落つ
須藤 ヤス(志鳥)

福寿草咲きましたよと窓開けぬ遺影
の夫は何も語らず
高野 久子(大桶)

作品募集
毎月10日までに、総合政策課秘書広報係あて、
郵送で作品をご応募ください。あて先は裏面
をご覧ください。

城下町からす山の雛めぐり

鳥山商店会連合会が初の雛めぐり

雛めぐりで地域の活性化を図ろうと、2月3日から3月5日まで、鳥山商店会連合会（阿相光郎会長）が「城下町からす山の雛めぐり」を初めて開催しました。鳥山市街地の同会員店舗など、33か所にお雛さまが飾られ、道行く人を楽しませました。

この事業は、東北地方で、東日本大震災のがれきの中に、多くのお雛さまが埋もれていたことを知り、震災犠牲者の供養や、女の子の健やかな成長を願い開催しました。「風情ある城下町を歩いてもらうきっかけづくりができ、お客様、会員にも喜ばれて良かった。来年は展示箇所もさらに増えるのでは」と阿相会長。市民グループにより、着物で雛めぐりをする事業が行われるなど、地域の活性化に大きく貢献しました。

なお、同会では、今回の企画が好評であったため、5月に端午の節句飾りも開催します。



足銀に飾られた「御殿びな」。

着物で雛めぐり

街に賑わいを興す会（小川三雄会長）が3月2日、「城下町からす山の雛めぐり」で飾られたお雛さまを着物姿で優雅に鑑賞しました。

当日は、会員や市民26人が参加し、各店舗等に飾られたお雛さまをめぐりました。同会は、城下町「那須烏山」が、和服の似合う街というイメージづくりに取り組んでいます。



着物姿で城下町の雛めぐり。



JR烏山線で蓄電池車両のテスト走行

蓄電池を利用した電車（愛称…スマート電池くん）の試験が、東日本旅客鉄道株式会社により、烏山線などの区間を利用して行われています。

烏山駅には、充電設備が設置され、2月から3月にかけて数回、通常営業終了後に充電、走行等の試験を行っています。この試験に使用される車両は、電化区間では、架線からの電力で走行しながら車両の蓄電池に充電し、非電化区間では、

蓄電池の電力を利用して走行後、駅などに設置された充電設備から急速充電を行うものです。

2月21日には、烏山駅で充電設備が公開され、多くの報道関係者が詰めかけました。実験は最終段階に入り、「一日も早い実現化に向けて取り組んでいる」と同社開発担当が、早期の実用化が待ち望まれています。



烏山駅で充電設備の公開。

有料広告

総合広告代理店 各種印刷
(株)アド・ワークス
アドワークス 板本 検索
www.adworks.ne.jp
TEL.028-601-3557